

参考3

人と防災未来センター概要

1 概要

(1) 事業目的

センターは、阪神・淡路大震災の経験と教訓を踏まえ、災害文化の形成、地域防災力の向上、防災政策の開発支援を図り、安全・安心な市民協働・減災社会の実現に貢献することをミッションとしており、次の6つの機能を有しています。

- ①展示 ②資料収集・保存 ③実践的な防災研究と若手防災専門家の育成
- ④災害対策専門職員の育成 ⑤災害対応の現地支援 ⑥交流・ネットワーク

このうち、展示については、震災追体験フロア（西館4F）、震災の記憶フロア（西館3F）、防災・減災体験フロア（西館2F）、BOSAIサイエンスフィールド（東館3F）、こころのシアター（東館1F）等があり、阪神・淡路大震災や防災・減災に関する様々な情報を発信しています。

平成14年4月のオープンから23年が経過し、これまで全国の小・中・高校生、大学生、各種団体、行政関係者、家族、個人など（訪日外国人を含む）、延べ1000万人以上の方に利用いただいています。

(2) 設置主体

兵庫県

(3) 管理運営

公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構

(4) 開館時間(展示観覧部門)

9時30分～17時30分（入館は16時30分まで）

(5) 休館日(展示観覧部門)

毎週月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合は翌平日）

年末年始（令和8年度は12/29～1/3予定）

※ ゴールデンウィーク期間中（4月28日～5月5日まで）は無休

※ その他、臨時に休館または開館をする場合があります。

(6) 施設概要

所在地 〒651-0073 神戸市中央区勝浜海岸通1-5-2

敷地面積 15,792.20 m²

延床面積 西館 8,557.69 m²（鉄骨造地上7階地下1階）平成14年3月竣工

東館 10,197.08 m²（鉄骨造地上7階地下1階）平成15年3月竣工

合計 18,754.77 m²

※うち展示フロアは、西館1階～4階（別途5階に資料室）及び東館1階～3階。詳細は、センターのホームページ（<https://www.dri.ne.jp>）でご確認ください。